

令和元年度 衛生薬業センター健康危機管理研修 実施報告書

日時：令和2年1月21日（火）

場所：佐賀中部保健福祉事務所 別館会議室

10:00～12:00 第一部

事例検討1「飲食営業店における食中毒疑い事例」

講師：唐津保健福祉事務所 衛生対策課 天草 努 係長

座長：衛生薬業センター ウイルス課 深川 玲子 課長

参加者 31名

事例検討2「サルモネラ属菌のアウトブレイク疑い事例」

講師：佐賀中部保健福祉事務所 衛生対策課 富山 秀則 係長

座長：衛生薬業センター ウイルス課 深川 玲子 課長

参加者 32名



13:00～17:00 第二部

事例検討 3「海外渡航者が原因となった麻しん集団発生事例」

講師：唐津保健福祉事務所 健康推進課 森屋 一雄 課長

座長：衛生薬業センター 細菌課 川内 保典 課長

参加者 42名

情報提供「麻しん・風しんの検査について」

講師：衛生薬業センター ウイルス課 諸石 早苗 係長

座長：衛生薬業センター 細菌課 川内 保典 課長

参加者 42名



特別講演 1 「外国人観光客を発端とした麻しんアウトブレイクの行政対応」

講師：沖縄県保健医療部地域保健課 結核感染症班長 久高 潤 先生

座長：佐賀中部保健福祉事務所 古賀 義孝 保健監

参加者 51名



特別講演 2 「麻しん及び風しんの最近の動向と疫学調査の基本について」

講師：国立感染症研究所 八幡 裕一郎 先生

座長：佐賀中部保健福祉事務所 古賀 義孝 保健監

参加者 51名

